

No.	担当課名	交付対象事業の名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費		実施状況	効果	備考
						実績 (千円)	うち交付金充当額 (千円)			
1	福祉政策課	生活応援給付金給付事業	新型コロナウイルス感染症への経済対策として、低所得世帯の家計支援を行う。	R3.4	R4.3	186,412	186,412	1世帯当たり20千円を8,846世帯へ176,920千円給付した。また、加えて児童扶養手当対象児童1人につき、10千円を614人へ6,140千円追加給付した。	低所得、子育て世帯の経済的負担の軽減が図られた。	
2	人事課	職員人件費(生活応援給付金給付事業分)	新型コロナウイルス感染症へ対応するため、職員体制を拡充するために要した経費。	R3.4	R3.9	2,846	2,846	新型コロナウイルス感染症の対応に起因する時間外勤務を行った職員の時間外勤務手当の支給や会計年度任用職員の報酬の支給を行った。	職員体制を拡充した。	
3	商工観光課	新型コロナウイルス感染症対策設備導入支援補助金	新型コロナウイルス感染症の影響下の中にあっても、事業者が引き続き事業を継続できるよう、事業者が行う感染症対策設備の導入費用を助成する。	R3.5	R4.2	51,776	51,776	本事業を活用してパーティション等設備導入を実施した事業所・店舗は587件となり、総額51,242千円交付した。	交付実績のうち、飲食店は234件と39.9%を占め、コロナ禍の影響を特に受ける業種の感染防止につながった。	
4	人事課	職員人件費(新型コロナウイルス感染症対策設備導入支援補助金)	新型コロナウイルス感染症へ対応するため、職員体制を拡充するために要した経費。	R3.5	R4.3	5,543	5,543	新型コロナウイルス感染症の対応に起因する時間外勤務を行った職員の時間外勤務手当の支給や会計年度任用職員の報酬の支給を行った。	職員体制を拡充した。	
5	商工観光課	金木桜まつり出店者支援事業	新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、金木桜まつりの露店出店を中止することとしたため、営業活動の機会がなくなった出店者に支援金を給付する。	R3.4	R3.5	650	650	金木桜まつりの露天出店予定だった者に対し、下記の支援金を交付した。 露天商出店許可区画 ・10区画未満 50千円×5名 ・10～20区画未満 100千円×2名 ・20区画以上 200千円×1名 計650千円	営業機会が減少した出店者の経営維持につながった。	
6	管財課	新型コロナウイルス感染防止対策物品調達事業	公共施設において感染防止対策を実施するための物品等を購入する。	R3.4	R4.3	1,155	1,155	市庁舎、各支所及び公共施設に体表面温度測定対応顔認証リーダを7台設置した。	感染防止対策の強化につながった。	
8	商工観光課	五所川原バル街補助金	新型コロナウイルス感染症拡大により大きな影響を受け、疲弊する飲食店への消費喚起を図るために、主催者である五所川原バル実行委員会へ補助金を支給し、五所川原バル街の実施を支援する。	R3.8	R3.11	4,000	4,000	補助金4,000千円を交付した。	市の感染症対策認証ステッカー取得店54店舗が参加し、五所川原バル街は当初想定1,500冊は完売し、139冊増刷した合計1,639冊を最終的に販売した。イベント開催の消費喚起策により、売上増に寄与した。	
9	商工観光課	五所川原GENKIプロジェクト補助金	新型コロナウイルス感染症の影響下にある地域の活性化のため、主催者である五所川原商工会議所青年部へ補助金を支給し、緊急支援プロジェクト(エール飯等)に取り組む五所川原GENKIプロジェクトを支援する。	R3.9	R4.2	1,200	1,200	各種イベント等実施に当たって、1,200千円を交付した。	補助金を活用して以下のイベントが開催され、地域消費を促し、地域経済の活性化に貢献した。 ・おべんとう市:市内飲食店8店舗が参加し、売上高は542,200円であった。 ・おつまみ市:市内飲食店10店舗が参加し、売上高は468,250円であった。	
11	学校教育課	修学旅行取消料等補助金(中学校)	修学旅行が中止になった場合発生する旅行取消料(旅行中止に伴う企画料及び旅行取扱料のみ)について、児童生徒に対し補助を行う。	R3.5	R3.12	552	552	新型コロナウイルス感染症拡大防止により市内小中学校が計画する修学旅行が中止となった場合に本来保護者が旅行会社に対して支払う企画料について補助した。	コロナ禍における各保護者の負担軽減につながった。	

No.	担当課名	交付対象事業の名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費		実施状況	効果	備考
						実績 (千円)	うち交付金充当額 (千円)			
12	管財課	新型コロナウイルス感染防止対策物品調達事業	公共施設において感染防止対策を実施するための物品等を購入する。	R3.4	R4.3	3,158	673	市庁舎、各支所及び公共施設内での感染防止対策として、 ・体表面温度測定対応顔認証リーダー 3台 ・アクリルパーテーション 119枚 ・アルコール用オートディスプレイ 6台 ・図書館図書用除菌BOX 1台 ・手指消毒用アルコール 62個 ・除菌シート 121個 ・フェイスシールド 250個 ・段ボールパーテーション 110枚 ・使い捨て手袋 47個 ・雑巾 1セット 等を設置、準備、使用した。	感染防止対策の強化につながった。	
13	商工観光課	新型コロナウイルス感染症対策実施協力金	適切な飛沫感染対策を行い、営業を継続しようとする店舗又は事業所を支援するほか、五所川原市新型コロナウイルス感染症対策設備導入支援補助金の利用促進を図るため協力金を支給する。	R3.9	R4.2	65,900	65,900	飛沫感染対策を実施しつつ、事業継続しようとする店舗・事業所への協力金を659件、総額65,900千円交付した。	新型コロナウイルス感染症などの影響により、経営環境が厳しい中にもあっても尽力する事業者の支援につながった。	
15	デジタル行政推進課	テレワーク環境管理事業	新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、職員が在宅勤務を行えるようテレワーク環境を整備する。	R3.11	R4.3	3,300	3,300	USB型のシンククライアント端末を用いたテレワーク環境を整備した。	令和4年度より運用が開始され、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止につながった。	
17	デジタル行政推進課	情報システム管理費	テレワーク、サテライトオフィス、WEB会議等の新型コロナウイルス感染拡大防止策に伴って新たに必要となるパソコン等を整備する。	R3.12	R4.1	5,884	5,884	テレワーク、サテライトオフィス、WEB会議等に利用するPCを75台購入した。	令和4年度よりテレワーク等で利用を開始し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止につながった。	
18	農林政策課	主食用水稲生産継続支援対策事業	令和3年度米の概算金目安額が前年度と比べて約3割減となっており、生産者が耕作意欲を失わないよう迅速に生産費の一部を支援することで、次期作に向けて農業経営の維持に意欲的に取り組んでもらうことを目的とする。	R3.11	R4.3	183,935	148,388	市内の主食用水稲販売農家1,036経営体に対し、令和3年度の主食用水稲作付面積（目標配分面積を上限）に応じて総額183,563千円を交付した（交付単価：6千円/10a）。	農業経営の維持に寄与した。	
20	商工観光課	新型コロナウイルス感染症対策事業継続支援金	新型コロナウイルス感染症による影響を受け、売上高が減少した店舗または事業所を営む事業主の方に対して、経営の維持または継続の支援として事業継続支援金を交付する。	R4.1	R4.2	250,690	222,274	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて売上高が30%以上減少した事業所・店舗1,252件に対し、総額250,400千円を交付した。	事業継続・経営の維持につながった。	
21	人事課	職員人件費（新型コロナウイルス感染症対策事業継続支援金分）	新型コロナウイルス感染症へ対応するため、職員体制を拡充するために要した経費。	R4.1	R4.3	643	643	新型コロナウイルス感染症の対応に起因する時間外勤務を行った職員の時間外勤務手当の支給や会計年度任用職員の報酬の支給を行った。	職員体制を拡充した。	
22	都市・交通課	五所川原市津軽鉄道事業継続特別対策事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、津軽鉄道線においては令和2年度に引き続き令和3年度の収益の減収が著しく、津軽鉄道線の維持・存続が困難な状況に陥りつつある。	R3.4	R4.3	12,000	12,000	新型コロナウイルス感染症の影響により、収益の減収が著しい津軽鉄道(株)に対し、12,000千円を補助した。	津軽鉄道線往復14便の維持に寄与した。	
23	子育て支援課	放課後児童健全育成事業	ひまわり放課後児童クラブに、空気清浄機能付きエアコンを設置し新型コロナウイルスの感染拡大防止を図る。	R3.8	R3.9	870	870	ひまわり放課後児童クラブに空気清浄機能付きエアコンを設置した。	新型コロナウイルス感染症対策と真夏の熱中症対策を同時に行いながら、放課後児童クラブの活動を実施できた。	

※No.は実施計画上のものであり、事業の廃止や実績0により、欠番となっているものもあります。